

平成 15 年度学会発表・講演等一覧

[企画部]

第 21 回国際地図学会議 平成 15 年 8 月 10 日～16 日 南アフリカ共和国 ダーバン市

- ・ The Legal Adoption of the Geocentric Coordinate System in Japan and its Influence on the National Topographic Map : 佐藤潤・谷岡誠一・佐藤浩

[測地部]

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 平成 15 年 5 月 26 日～29 日 幕張メッセ国際会議場

- ・ 鹿島 26m VLBI アンテナの測地学への貢献 : 辻宏道
- ・ 国土地理院による GPS アンテナ位相特性キャリブレーション検証結果と基本測量への影響について : 田中愛幸

- ・ 国際 VLBI 観測データのグローバル解析(その 2) : 栗原忍
- ・ つくば - ヴェツツェル基線における UT1 intensive VLBI 観測 : 栗原忍
- ・ 絶対重力計 FG5 の相互比較(3) : 西久美子

第 32 回国土地理院技術研究発表会 平成 15 年 6 月 3 日 安田生命ホール

- ・ オンライン・リアルタイム VLBI 観測の夢と現実 : 高島和宏

第 23 回国際測地学・地球物理学連合 2003 年総会 平成 15 年 6 月 30 日～7 月 1 日 ロイトン札幌

- ・ 日本における VLBI と GPS の連携 : 辻宏道
- ・ 日本における測地基準点体系の進化 : 小牧和雄
- ・ アジア太平洋 GPS キャンペーンの解析結果 : 田中愛幸
- ・ 昭和基地で行われた南極 VLBI 実験の解析 : 福崎順洋・渋谷和雄・土井浩一郎・Axel Nothnagel・寺家孝明・岩野祥子・David L.Janncy・George D.Nicolson

- ・ 自然直行基底法及びスフェリカルキャブによる調和解析法に基づいた日本及びその周辺の磁場経年変化地域モデルについて : 宇津木充・白井宏樹・濱崎英夫・錦輝明・藤原智

第 3 回 IVS 技術開発センターシンポジウム 平成 15 年 10 月 8 日 鹿島宇宙通信研究センター

- ・ データベースを用いた総合 VLBI データ管理システム ~ VLBI @ home を支えるマネージャー ~ : 高島和宏

日本測地学会第 100 回講演会 平成 15 年 10 月 22 日～24 日 通信総合研究所

- ・ 位置平均情報量の最小化による測地観測の最適化 : 小牧和雄
- ・ 富士山における重力変化(2) : 檜山洋平
- ・ 高精度コロケーション測量結果に基づく GPS と VLBI 時系列の比較 : 辻宏道
- ・ 自発参加型のオムニバス国内 VLBI 観測とその処理 : 高島和宏
- ・ アジア太平洋 GPS キャンペーンの解析結果 : 田中愛幸

2003 年度 VLBI シンポジウム 平成 15 年 10 月 22 日～24 日 山口大学

- ・ 国土地理院の超長基線測量 : 高島和宏

第 114 回地球電磁気・地球惑星圏学会総会及び講演会 平成 15 年 10 月 31 日～11 月 3 日 富山大学

- ・ 連続観測データを用いた日本周辺域における地磁気地域モデルの構築 : 白井宏樹

[測 図 部]

- 第 32 回国土地理院技術研究発表会 平成 15 年 6 月 3 日 安田生命ホール
- ・タイムラグ・ゼロ・データベース構築への挑戦：大木章一
日本写真測量学会平成 15 年度年次学術講演会 平成 15 年 6 月 12・13 日 東京ビッグサイト
 - ・QuickBird 画像を用いた地形図作成の検討：野口真弓・飯田洋・下野隆洋
日本国際地図学会平成 15 年度定期大会 平成 15 年 7 月 18 日～20 日 沖縄国際大学
 - ・ALOS データを用いた地図作成：野口真弓・中村孝之・下野隆洋・飯田 洋・小林大介・大木章一
 - ・ベクトルデータによる地形図表現：水田良幸・大木章一
 - ・国連地域地図会議記念地図（英語版）の作成：小須賀洋
日本写真測量学会平成 15 年度秋季学術講演会 平成 15 年 10 月 22・23 日 京都市国際交流会館
 - ・QuickBird ステレオペア画像の位置精度評価：下野隆洋・中村孝之・野口真弓・大木章一

[地理調査部]

- 平成 15 年度砂防学会通常総会並びに研究発表会 平成 15 年 5 月 14 日～16 日
天童市市民文化会館
- ・航空レーザスキャナを利用した斜面微地形の分類
：関口辰夫・佐藤浩・市川清次・小白井亮一・中筋章人・高泰朋
日本地すべり学会シンポジウム 平成 15 年 5 月 30 日 東京大学弥生講堂
 - ・火山地域における地すべり・大規模崩壊の地形的特徴：関口辰夫
第 32 回国土地理院技術研究発表会 平成 15 年 6 月 3 日 安田生命ホール
 - ・「富士山」火山土地条件情報とリアルタイムハザードマッピング：市川清次
日本国際地図学会平成 15 年度定期大会 平成 15 年 7 月 18 日～20 日 沖縄国際大学
 - ・地球地図開発の実際：藤村英範・政春尋志
 - ・数値地図 5m メッシュ(標高)データの刊行について：福島康博・阿久津修
第 21 回国際地図学会議 平成 15 年 8 月 10 日～16 日 南アフリカ共和国 ダーバン市
 - ・Cooperation in Surveying and Mapping between African Countries and Japan.：宇根寛・下山泰志
 - ・Development of the Kenya Institute of Surveying and Mapping.：宇根寛・Nyapola,H.・Sogoh,J.
 - ・Towards the Establishment of Kenya National Spatial Data Infrastructure.
：宇根寛・Nyapola,H.・Mbaria,C.・丸山弘通
日本地理学会 2003 年度秋期学術大会 平成 15 年 10 月 12・13 日 岡山大学
 - ・1:50,000 火山土地条件図「富士山」について
：佐藤宗一郎・市川清次・川島悟・小西博美・杉山正憲・岩橋純子
日本地理学会秋季学術大会災害緊急報告ポスターセッション
平成 15 年 10 月 12・13 日 岡山大学
 - ・宮城県北部地震による低地の家屋被害と土地条件：小野康・丹羽俊二・福島康博
ISPRS 第 7 部会第 6 ワーキンググループ 平成 15 年 10 月 21・22 日 京都国際交流会館
 - ・地球地図：現状と課題：政春尋志・丸山弘通・岩瀬三夫・清水乙彦・永山透・宇根寛
Special Symposium on Landslides and Natural Resources
平成 15 年 10 月 29 日 サイモンフレイザー大学
 - ・Mapping of micro topography on hill slope by Airbone Laser Scanning：関口辰夫・佐藤浩

日本国際地図学会第 174 回例会 平成 16 年 1 月 24 日 日本大学文理学部

- ・ アフリカの地図事情：宇根寛

平成 15 年度京都大学防災研究所発表講演会 平成 16 年 2 月 19・20 日 京都テルサ

- ・ 航空レーザスキャナによる危険斜面の計測・解析技術の開発：関口辰夫・佐藤浩・佐々恭二
日本地理学会 2004 年春季学術大会シンポジウム『地震被害軽減に役立つハザードマップのあり方』
平成 16 年 3 月 27 日 東京経済大学
- ・ 土地条件図を生かした地震被害軽減のためのハザードマップ整備：宇根寛

[地理情報部]

第 32 回国土地理院技術研究発表会 平成 15 年 6 月 3 日 安田生命ホール

- ・ 電子国土 Web システム：西城祐輝

日本写真測量学会平成 15 年度年次学術講演会 平成 15 年 6 月 12・13 日 東京ビックサイト

- ・ SPOT5 オルソ画像を利用した 2 万 5 千分 1 地形図作成の試み：飯田洋

- ・ ALOS シミュレーションデータより作成した DEM の精度：飯田洋

日本国際地図学会平成 15 年度定期大会 平成 15 年 7 月 18 日～20 日 沖縄国際大学

- ・ 国土地理院のインターネットによる地理情報提供サービス：安藤暁史

第 21 回国際地図学会議 平成 15 年 8 月 10 日～16 日 南アフリカ共和国 ダーバン市

- ・ Browsing the Topographic Map of GSI Through the internet：安藤暁史

平成 15 年度国土交通省国土技術研究会 平成 15 年 11 月 18・19 日

品川 TOC グランドホール・特別ホール

- ・ 電子国土 Web システム：石関隆幸

第 22 回測量技術講演会 平成 15 年 11 月 20 日 建設交流館グリーンホール

- ・ インターネットに電子国土誕生：坂部真一

[測地観測センター]

地球惑星科学関連学会 2003 合同大会 平成 15 年 5 月 26 日～29 日 幕張メッセ国際会議場

- ・ 新 GEONET システムの構築 - リアルタイム地殻監視に向けて -：山際敦史

- ・ アンテナ取り付け高の違いが測位解のバイアスに及ぼす影響について：宮原伐折羅

第 32 回国土地理院技術研究発表会 平成 15 年 6 月 3 日 安田生命ホール

- ・ リアルタイム地殻変動監視：畑中雄樹

第 23 回国際測地学・地球物理学連合 2003 年総会 平成 15 年 6 月 30 日～7 月 1 日 ロイトン札幌

- ・ Bias and Seasonal Variation of Tropospheric Gradient around Japan：畑中雄樹

- ・ Seasonal Variation of Scale of GEONET Network and ZTD Biases：畑中雄樹

- ・ NEW GEONET SYSTEM -TOWARD REAL-TIME CRUST MONITORING：山際敦史

日本地理学会秋季学術大会災害緊急報告ポスターセッション

平成 15 年 10 月 12・13 日 岡山大学

- ・ 宮城県北部地震が提起した地震動予測と活断層調査の問題点 - 地震動ハザードマップの観点から -
：熊木洋太・鈴木康弘

日本測地学会第 100 回講演会 平成 15 年 10 月 22 日 ~ 24 日 通信総合研究所

- ・新 GEONET システムのためのデータ解析戦略：畑中雄樹
- ・新 GEONET の構築（続報） - 現状と課題 - ：山際敦史
- ・新 GEONET で使用するアンテナ位相特性モデルについて：湯通堂亨

国際 GPS サービス(IGS)10 周年ワークショップおよびシンポジウム 平成 16 年 3 月 1 日 ~ 5 日
ベルン大学（スイス）

- ・Addition of real-time capability to the Japanese dense GPS Network：畑中雄樹

[地理地殻活動研究センター]

EGS-AGU-EUG Joint Assembly 平成 15 年 4 月 7 日 ~ 11 日 フランス ニース市

- ・Improvement of a marine gravity field model for Japan with ship and altimetric gravity data based on 2-dimensional wavelet analysis

：黒石裕樹・W.Keller

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 平成 15 年 5 月 26 日 ~ 29 日 幕張メッセ国際会議場

- ・全球情報の多重解像度表現：海津優
- ・浅間山火山の活動の消長に同期した地殻変動：村上亮
- ・御前崎地域水準測量にみられる年周変化の区間別特性について：今給黎哲郎・田島稔
- ・GPS 観測により明らかになった長町-利府断層周辺の歪集中帯：西村卓也・鷺谷威・三浦哲
- ・北海道南西沖地震の余効変動の再検討：西村卓也・ウェイン サッチャー
- ・島はこんなにずれていた - 離島における日本測地系実現の正確さの検証 -
：飛田幹男・辻宏道・川原敏雄
- ・東海地方の異常地殻変動の現状及び太平洋プレートのカップリング状態変化の可能性
：小沢慎三郎・村上亮・海津優・鷺谷威・畑中雄樹・矢来博司・西村卓也
- ・非潮汐海洋質量による加重変形の補正法について：宗包浩志・松坂茂
- ・地殻活動観測データ総合解析システムの開発：鷺谷威・赤坂望
- ・糸魚川 - 静岡構造線断層系中北部の応力蓄積過程：鷺谷威・西村卓也・飯尾能久
- ・地殻活動予測モデリングのための地殻変動データ同化：鷺谷威・松浦充宏・橋本千尋・福井健史
- ・ハロー・ウェーブレットを用いた解析に基づく、日本の重力ジオイド・モデルの改良
：黒石裕樹・W.Keller

- ・干渉 SAR と GPS 観測により捉えられた硫黄島の地殻変動

：矢来博司・村上亮・小澤拓・飛田幹男・中川弘之・藤原智

日本地形学連合 2003 年春季大会 平成 15 年 5 月 31 日 ~ 6 月 1 日 大阪大学豊中キャンパス

- ・雲仙普賢岳・溶岩ドーム周辺の地形変化について：佐藤浩
- ・屋久島の安房川と宮之浦川流域での数値地形計測結果の比較：水越博子・安仁屋政武

第 32 回国土地理院技術研究発表会 平成 15 年 6 月 3 日 安田生命ホール

- ・東海地方スロースリップの監視：今給黎哲郎

第 23 回国際測地学・地球物理学連合 2003 年総会

平成 15 年 6 月 30 日～7 月 11 日 ロイトン札幌

- Datum transformation software "TKY2JGD" from Tokyo Datum to a Geocentric Reference System
： 飛田幹男
 - A study on seasonal variation of leveling date in Omaezaki Region : 今給黎哲郎・田島稔
 - Cooling of magma by Caldera collapse:A driving mechanism of large-scale emission of volcanic gasses of Miyakejima volcano Japan : 村上亮
 - The vertical displacements of Japan revealed by multiple geodetic techniques
： 村上亮・今給黎哲郎・國見利夫・斎藤正・成田次範・岡村盛司・箱岩英一
 - Synchronized crustal deformation and microseismicity detected by multidisciplinary geophysical observations in Izu-Oshima volcano Japan
： 村上亮・木村俊明・真野宏邦・森田和幸・町田守人・岡村盛司・海老名頼利・鈴木平三
 - Improvement of geoid model for Japan by combining marine and altimetric gravity models based on two-dimensional wavelet analysis : 黒石裕樹・W. Keller
 - The continuous GPS network of Japan and its impact on earthquake prediction : 鷺谷威
 - Comprehensive deformation model around the central Itoigawa-Shizuoka tectonic line,Central Japan
： 鷺谷威・西村卓也・飯尾能久
 - A silent thrust event in the Tokai region and a possible change in coupling between the Philippine Sea plate and the Pacific plate, off the coast of the Boso peninsula, Central Japan
： 小沢慎三郎・村上亮・海津優・今給黎哲郎・畑中雄樹・鷺谷威・矢来博司・西村卓也
 - Characteristic silent earthquakes in the eastern part of the Boso peninsula, Central Japan
： 小沢慎三郎・宮崎真一・畑中雄樹・今給黎哲郎・海津優・村上亮
 - Crustal deformation of Iwojima volcano detected by SAR interferometry and GPS observations
： 矢来博司・村上亮・小澤拓・飛田幹男・中川弘之・藤原智・宮本純一・伊藤純一・山口和典
・ 根本悟
 - Collocation results in GSI's space geodetic network : 松坂茂
 - On the seasonal variations observed in the GSI South Pacific GPS network solutions
： 宗包浩志・松坂茂
 - Migration of anomalous crustal deformation in Tokai area, Japan : 海津優・小沢慎三郎
 - Rheology of the lithosphere inferred from postseismic deformation in northern Japan and western US
： 西村卓也・Wayne Thatcher
 - Airborne laser scanning for mapping of slope failure potential : 佐藤浩・関口辰夫
- 第 21 回国際地図学会議 平成 15 年 8 月 10 日～16 日 南アフリカ共和国ダーバン市
- Landslide Hazard Mapping Using Airborne Laser Scanning : 佐藤浩

- 日本地震学会 2003 年秋季大会 平成 15 年 10 月 6 日 ~ 8 日 京都国際会館
- ・紀伊半島における南海・東南海地震の余効変動：海津優
 - ・伊豆大島西方域において進行している歪の蓄積について：村上亮
 - ・RADARSAT データの干渉 SAR 解析により検出された宮城県北部の地震に伴う地殻変動
：矢来博司・小澤拓・西村卓也・今給黎哲郎
 - ・1993 年北海道南西沖地震の地殻変動 - JERS-1 データの干渉 SAR 解析による検出 -
：矢来博司・飛田幹男・藤原智・西村卓也・伊藤武男・吉岡祥一
 - ・測地データの総合解析による宮城県北部の地震(Mjma6.2)の断層モデル
：西村卓也・今給黎哲郎・矢来博司・小澤拓・村上亮・海津優
- 日本火山学会 2003 年度秋季大会 平成 15 年 10 月 11 日 ~ 13 日 九州大学箱崎キャンパス
- ・水準測量結果が示唆する有珠山 2000 年噴火の準備過程：村上亮
 - ・GPS 観測による硫黄島の地殻変動：矢来博司・村上亮・飛田幹男・宮本純一・小澤拓
- 日本地理学会 2003 年度秋季学術大会 平成 15 年 10 月 12 日 ~ 13 日 岡山大学
- ・遷急線からの距離の計算手法の開発：佐藤浩
- ISPRS 第 7 部会第 6 ワーキンググループ 平成 15 年 10 月 21 ~ 22 日 京都国際交流会館
- ・Land cover classification in Asia using near and short wave infrared bands of SPOT / VGT data：佐藤浩
- 日本写真測量学会平成 15 年度秋季学術講演会 平成 15 年 10 月 22・23 日 京都国際交流会館
- ・現地測量の成果を用いた航空レーザ測量 DTM の高さ方向の精度検証に関する研究
：佐藤浩・関口辰夫・織茂郁・中島保
 - ・都市部における測位技術に関する調査：神谷泉・小白井亮一・神崎政之・柿本英司
- 日本測地学会第 100 回講演会 平成 15 年 10 月 22 日 ~ 24 日 通信総合研究所
- ・1999 年の地殻変動は「定常変動」をあらわすか？：海津優
 - ・最近 25 年間の、静岡県の上下変動：海津優・根本悟
 - ・伊豆大島西方域において進行している歪の蓄積について：村上亮
 - ・水準測量結果が示唆する有珠山 2000 年噴火の準備過程：村上亮
 - ・硫黄島の地殻変動の時間変化 - GPS 繰り返し観測より -
：矢来博司・村上亮・飛田幹男・宮本純一・小澤拓
 - ・2003 年 7 月 26 日宮城県北部の地震による地殻変動と断層モデル - 測地観測データの総合解析結果 -
：西村卓也・今給黎哲郎・矢来博司・小澤拓・村上亮・海津優
 - ・重力ジオイド・モデル JGEOID2000 の改良：黒石裕樹
 - ・地下水で動く電子基準点：宗包浩志・飛田幹男・高島和宏・松坂茂・黒石裕樹・眞崎良光
 - ・地下水で動く電子基準点：飛田幹男・宗包浩志・松坂茂・黒石裕樹・眞崎良光・加藤敏
 - ・干渉 SAR 解析による関東平野北部地盤沈下計測について：加藤敏・飛田幹男・中川弘之・松坂茂
 - ・御前崎地域水準測量にみられる年周変動(続報)：今給黎哲郎
- 筑波大学陸域環境研究センター談話会 平成 15 年 10 月 31 日 筑波大学陸域環境研究センター
- ・GPS で計測した新潟市小千谷市の地盤沈下について：佐藤浩
 - ・地下水の動きでわかるつくばの地殻変動：飛田幹男
- 東京大学地震研究所共同利用研究集会 平成 15 年 11 月 11 ~ 12 日 東京大学地震研究所
- ・日本周辺の性的重力ジオイドの決定レベル：黒石裕樹

- AGU 2003 Fall Meeting 平成 15 年 12 月 8 日 ~ 12 日 アメリカ サンフランシスコ市
- Crustal deformation of Iwojima Volcano Detected by SAR Interferometry and GPS Observation
: 矢来博司・小澤拓・飛田幹男・藤原智・宮本純一
 - Coseismic Fault Model of the M6.2 Northern Miyagi Earthquake Northern Japan Estimated from Multiple Geodetic Data : 西村卓也・今給黎哲郎・矢来博司・小澤拓・村上亮・海津優
 - Improved Gravimetric Geoid Model for Japan From Terrestrial Data and Altimetric Gravity Model : 黒石裕樹
 - A Magmatic System as an Indicator of Tectonic Stresses around Plate Boundary; Crustal Deformation in and around Izu-Oshima Japan Derived from Continuous GPS Measurement : 村上亮
 - Crustal Deformations Associated with the 2003 Off Tokachi Earthquake (M8.0) : Interseismic, Coseismic and Postseismic Deformations Detected by the Permanent GPS Network : 村上亮
 - Seasonal variations observed in Tsukuba, Japan caused by underground water
: 宗包浩志・飛田幹男・高島和宏・松坂茂・黒石裕樹・眞崎良光
- AIC2003 平成 15 年 12 月 16 日 パシフィコ横浜
- Information Square Root Filter and Smoother algorithm following the time dependent inversion technique and its application to time series of crustal deformation data. : 小沢慎三郎
千葉大学環境リモートセンシング研究センター国際シンポジウム
平成 15 年 12 月 16 日 ~ 17 日 千葉大学けやき会館
 - Land cover classification in Asia using near and short wave infrared bands of SPOT/VGT data GPS
: 佐藤浩・建石隆太郎・頼理沙
国際地すべりコンソーシアム第 3 回会合 平成 16 年 1 月 21 日 京都大学防災研究所
 - Mapping of micro topography using airborne laser scanning. : 佐藤浩・関口辰夫
日本地理学会 2004 年度春季学術大会 平成 16 年 3 月 27・28 日 東京経済大学
 - 接峰面を用いた南・北阿武隈山地の小起伏面の対比 : 佐藤浩・頼理沙
 - 数値地形モデルに基いた地形特徴量の自動抽出手法の開発について ---ArcGIS による解析事例
: 頼理沙・佐藤浩
天体力学 N 天体力学研究会 平成 16 年 3 月 1 日 ~ 3 日 文部科学省共済組合箱根宿泊所 静雲荘
 - 大気が地球自転におよぼす影響 - 気象データの評価 : 眞崎良光

発表学会名、発表日、発表場所、発表課題名、発表者の順に掲載